

工事計画変更認可申請書  
(女川原子力発電所第2号機の工事の計画の変更)

東北電原設第9号  
令和5年3月6日

原子力規制委員会 殿

経済産業大臣  
西村 康稔 殿

仙台市青葉区本町一丁目7番1号  
東北電力株式会社  
取締役社長 社長執行役員  
樋口 康二郎

電気事業法第47条第2項の規定により別紙工事計画書のとおり工事の  
計画の変更の認可を受けたいので申請します。

別 紙

## 目 次

- I 工事計画書
- II 工事工程表
- III 変更を必要とする理由を記載した書類
- IV 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の9第2項の認可の申請をした年月日を記載した書類
- V 添付書類

## I 工事計画書

## I 工事計画

### 一 発電所

#### 1. 発電所の名称及び位置

名 称	女川原子力発電所
所 在 地	宮城県牡鹿郡女川町及び石巻市

#### 2. 発電所の出力及び周波数

出 力	1 6 5 0 0 0 0 kW
	第2号機 8 2 5 0 0 0 kW (今回申請分)
	第3号機 8 2 5 0 0 0 kW
周 波 数	5 0 Hz

2.9 原子炉冷却材浄化設備  
 2.9.1 原子炉冷却材浄化系  
 (5) 主配管

O 2 変 更 記 録

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉圧力容器 ～ 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管合流点	8.62 *4	302	60.5	(8.7)	STS410*5	変更なし					
			*6	*6	*6						
			60.5	(8.7)	STS410*5						
			60.5	(8.7)	STS410*5						
			60.5	(8.7)	STS410*5						
			—	—	—						
60.5	*7(8.7)	SFVC2B									
87.1	*7(22.0)	SFVC2B									
G31-F001 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-50)	8.62 *4	302	216.3	(15.1)	STS42	変更なし					
原子炉格納容器配管貫通部 (X-50) ～ 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	8.83 *4	302	216.3	(18.2)	STS42 STS410	変更なし					
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器連絡管(管側)	8.83 *4	302	216.3	(18.2)	STS42	変更なし					
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 ～ 原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器	8.83 *4	302	216.3	(18.2)	STS42	変更なし					
139.8			(12.7)	STS42							
原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器連絡管	8.83 *4	302	139.8	(12.7)	STS42	変更なし					
原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器 ～ 原子炉冷却材浄化系ポンプ	8.83 *4	66	139.8	(12.7)	STS42 STS410	変更なし					
*5			*5	*5							
216.3	(18.2)	STS42 STS410									
原子炉冷却材浄化系ポンプ ～ 原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器	10.20 *4	66	139.8	(12.7)	STS42 STS410	変更なし					
*5			*5	*5							
216.3	(18.2)	STS42 STS410									

変 更 前						変 更 後									
名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料				
原子炉冷却材浄化系	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器 ～ 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	10.20 *4	66	139.8	(12.7)	STS42 STS410	変更なし								
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器連絡管(胴側)	10.20 *4	302	216.3	(18.2)	STS42									
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 ～ G31-F022	10.20 *4	302	216.3	(18.2)	STS42 STS410									
	G31-F022 ～ 高压代替注水系注入配管合流点	8.62 *4	302	216.3	(18.2)	STS42	変更なし								
				216.3	(18.2)										
				/	/										
				216.3	(18.2)	STS42									
				/	/										
				216.3	(18.2)										
				165.2	(14.3)	STS42									
165.2	(14.3)	STS410 *5													
—						*13	*13	*12, *13	*12, *13	*12, *13	8.62	302	165.2	(14.3)	STS410
高压代替注水系注入配管合流点 ～ 原子炉冷却材浄化系A系注入配管合流点	8.62 *4	302	—			高压代替注水系注入配管合流点 ～ 原子炉冷却材浄化系A系注入配管合流点									
			—												
			—												
			—												
			—												
—						*13	*13	*12, *13	*12, *13	*12, *13	8.62	302	165.2	(14.3)	STS410

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
原子炉冷却材浄化系	*9 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(胴側)出口配管分岐点 ～ 原子炉隔離時冷却系注入配管合流点	8.62 *4	302	216.3	(18.2)	原子炉冷却材浄化系	*11 原子炉隔離時冷却系注入配管合流点 ～ 原子炉冷却材浄化系B系注入配管合流点	8.62 *4	302	変更なし		
				/	/					165.2	(14.3)	
				165.2	(14.3)					STS410*5		
	165.2	*7(14.3)	SFVC2B	変更なし								
	165.2	(14.3)	STS410*5									
	165.2	(14.3)	STS42									
*9 原子炉隔離時冷却系注入配管合流点 ～ 原子炉冷却材浄化系B系注入配管合流点	8.62 *4	302	114.3	(11.1)	*6	STS410*5						
/			/	165.2			(14.3)					
165.2			(14.3)	STS410*5								

注記\*1 : 外径は公称値を示す。

\*2 : ( ) 内は公称値を示す

\*3 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管まで」と記載。

\*4 : S I 単位に換算したものである。

\*5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STS42」と記載。

\*6 : エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。

\*7 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-1-2-4-1 管の基本板厚計算書」による。

\*8 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉再循環系から原子炉冷却材浄化系再生熱交換器まで(原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管)」と記載。

\*9 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系再生熱交換器及び原子炉隔離時冷却系から復水給水系まで」と記載。

\*10 : 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系)及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)と兼用。(核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。)

\*11 : 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。(核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。)

\*12 : エルボを示す。

\*13 : 電気事業法の規定に基づき、本工事計画変更認可申請書において手続きを実施するもの。

ホ 主配管

O 2 変 二 I R 0

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉格納容器調気系 T48-F001 ～ T48-F002出口側合流点	427 *4	171	609.6	9.5	SM41C	変更なし					
			/	9.5							
			609.6	9.5							
			/	9.5							
			457.2	9.5							
			609.6	9.5							
T48-F002出口側合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-80)	427 *4	171	61.1 *7	(6.1) *7	S25C	T48-F002出口側合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-80)	変更なし 854 *9	変更なし 200 *9	変更なし		
			609.6	9.5	SM41C						
原子炉格納容器調気系 ドライウエル入口配管分岐点 ～ サブプレッションチェンバ	427 *4	171	609.6	9.5	SM41C	変更なし					
			/	9.5							
			609.6	9.5	SM41C						
			/	9.5							
			609.6	9.5	SM41C						
原子炉建屋内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点1	427 *4	104	609.6	9.5	SM41C	変更なし					
			/	9.5							
			609.6	9.5	SM41C						
原子炉建屋内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点2	427 *4	104	609.6	9.5	SM41C	原子炉建屋内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点2	427	104	609.6	(31.0)	SM400C
			61.1 *7	(6.1) *7	S25C					変更なし	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後					
名 称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
*13 T48-F016 ～ ドライウエル入口配管合流点	427 *4	171	457.2	*5 (9.5)	*14 SM400C	変更なし					
			*6 457.2	*6 *5 (9.5)	*6, *14 SM400C						
*15 T48-F010 ～ T48-F011入口側合流点	427 *4	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし	変更なし		変更なし	変更なし	変更なし STS410
			61.1 *7	(6.1) *7	S25C				60.5	(5.5)	STS410
			61.1 *7	(6.1) *7					60.5	(5.5)	STS410
			61.1 *7	(6.1) *7	S25C				60.5	(5.5)	STS410
			61.1 *7	(6.1) *7					60.5	(5.5)	STS410
*7, *11	*7, *11	*11	61.1	(6.1)	S25C	60.5	(5.5)	STS410			
*15 T48-F011入口側合流点 ～ T48-F002出口側合流点	427 *4	171	—	—	—	*8 T48-F011入口側合流点 ～ T48-F002出口側合流点	427 854 *9	171 200 *9	60.5	(5.5)	STS410
			*7, *11	*7, *11	*11				60.5	(5.5)	STS410
			61.1	(6.1)	S25C				60.5	(5.5)	STS410
*16 ドライウエル補給用窒素配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	427 *4	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし	変更なし	104	変更なし	変更なし	STS410
		104	60.5	(5.5)	STS42				変更なし	変更なし	STS410
			*7, *11	*7, *11	*11				60.5	(5.5)	STS410
*17 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウエル出口配管分岐点	427 *4	171	609.6	*5 (9.5)	*14 SM400C	*18 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウエル出口配管分岐点	変更なし 854 *9	変更なし 200 *9	変更なし		
			*6 609.6	*6 *5 (9.5)	*6, *14 SM400C						
			609.6	*5 (9.5)	*14 SM400C						
			609.6	*5 (9.5)							
			609.6	*5 (9.5)							

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後						
名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
原子炉格納容器調気系	*17 ドライウエル出口配管分岐点 ～ T48-F046	427 *4	171	609.6	[ ] *5 (9.5)	*14 SM400C	変更なし					
	*19 原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウエル出口配管分岐点	427 *4	104	*6 609.6	[ ] *5 (9.5)	*6 SM41C						
				609.6	[ ] *5 (9.5)	SM41C						
		427 *4	171	609.6	[ ] *5 (9.5)	*14 SM41C SM400C						
				*6 609.6	[ ] *5 (9.5)	*6, *14 SM41C SM400C						
				609.6	[ ] *5 (17.5)	*14 SM400C						
				*20 609.6 / 609.6 / 609.6	[ ] *5 (9.5) / [ ] *5 (9.5) / [ ] *5 (9.5)	*20 SM400C						
	—						*18 原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウエル出口配管分岐点	変更なし 854 *9	変更なし 200 *9	変更なし	[ ] *11 (31.0)	*11 SM400C
	変更なし 854 *9	変更なし 200 *9	609.6	[ ] *11 (31.0)	*11 SM400C							
	*21 サブプレッションチェンバ出口配管分岐点1 ～ T48-F045	427 *4	171	318.5	[ ] *5 (10.3)	*14 SM400C	変更なし	427 854 *9	171 200 *9	*27 609.6	[ ] *27 (17.5)	*27 STS410
318.5				(10.3)	*22 STS410							
*6 318.5				[ ] *6 (10.3)	*6, *22 STS410							

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
原子炉格納容器調気系	液体窒素貯槽 ～ パーヅ用液体窒素蒸発器	1.87*4 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	原子炉格納容器調気系	変更なし*23				
	パーヅ用液体窒素蒸発器	1.77*4 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		変更なし*23				
	パーヅ用液体窒素蒸発器	1.77*4 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		変更なし*23				
				165.2	(7.1)	SUS304TP						
				34.0	(3.4)	SUS304TP						
				216.3	(8.2)	SUS304TP						
	パーヅ用液体窒素蒸発器 ～ T48-F016	1.77*4 (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP		変更なし*23				
				*13 0.86*4 (MPa)	66	89.1						
		427*4	66	89.1	(5.5)	SUS304TP						
				216.3	(8.2)	SUS304TP						
				216.3	(8.2)	STPT370						
	液体窒素貯槽出口配管分岐点 ～ 常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用)	1.77*4 (MPa)	66	457.2	□*5 (9.5)	SM400C		変更なし*23				
				457.2	□*5 (14.3)	SM400C						
	常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用)	1.77*4 (MPa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		変更なし*23				
				34.0	(4.5)	SUS304TP						
				80.0	□*5 (6.0)	A6063TE						
				60.0	□*5 (4.0)	A6063TE						
	常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用) ～ T48-F010	1.77*4 (MPa)	66	31.0	□*5 (3.0)	A6063S		変更なし*23				
				31.0	□*5 (3.2)	A6063TE						
				34.0	(4.5)	SUS304TP						
427*4		66	60.5	(5.5)	SUS304TP							
			60.5	(5.5)	STPL380							
			60.5	(5.5)	STPT370							
			21.7	(3.7)	STPT370							
常時補給用液体窒素蒸発器出 口配管分岐点 ～ T48-F030	1.77*4 (MPa)	66	60.5	(5.5)	STPT370	変更なし*23						

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

- 注記\*1 : 外径は公称値を示す。
- \*2 : ( ) 内は公称値を示す。
- \*3 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋原子炉棟換気空調系からドライウエルまで（ドライウエル入口配管）」と記載。
- \*4 : S I 単位に換算したものである。
- \*5 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-2-2-2-1 管の基本板厚計算書」による。
- \*6 : エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。
- \*7 : 差込継手の差込部内径及び最小厚さ。
- \*8 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）並びに圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（可搬型室素ガス供給系、原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。（核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。）
- \*9 : 重大事故等時の使用時の値。（核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。）
- \*10 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエル入口配管からサブプレッションチェンバまで（サブプレッションチェンバ入口配管）」と記載。
- \*11 : エルボを示す。
- \*12 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋内からサブプレッションチェンバ入口配管まで（原子炉建屋内吸入配管）」と記載。
- \*13 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「パージ用液体室素蒸発器からドライウエル入口配管まで」と記載。
- \*14 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「SM41C」と記載。
- \*15 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「常時補給用液体室素蒸発器からドライウエル入口配管まで（ドライウエル補給用室素配管）」と記載。
- \*16 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエル補給用室素配管から原子炉建屋内吸入配管まで」と記載。
- \*17 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエルから原子炉建屋原子炉棟換気空調系まで（ドライウエル出口配管）」と記載。
- \*18 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系、耐圧強化ベント系）並びに圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。（核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。）
- \*19 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバからドライウエル出口配管まで（サブプレッションチェンバ出口配管）」と記載。
- \*20 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*21 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバ出口配管から非常用ガス処理系まで」と記載。
- \*22 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STS42」と記載。
- \*23 : 本設備は記載の適正化を行うものであり、手続き対象外である。
- \*24 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STPT38」と記載。
- \*25 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「液体室素貯槽出口配管から常時補給用液体室素蒸発器（送ガス用）まで」と記載。
- \*26 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STPL39」と記載。
- \*27 : 電気事業法の規定に基づき、本工事計画変更認可申請書において手続きを実施するもの。

## II 工事工程表





### III 変更を必要とする理由を記載した書類

### Ⅲ 変更を必要とする理由を記載した書類

- (1) 原子炉冷却材浄化系 主配管 (G31-F022～高圧代替注水系注入配管合流点) (高圧代替注水系注入配管合流点～原子炉冷却材浄化系 A 系注入配管合流点) について, 設計進捗により配管の一部を曲げ管からエルボ材に変更する。
- (2) 原子炉格納容器調気系 主配管 ( 原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ドライウエル出口配管分岐点) について, 設計進捗により J I S 規格外ティー継手に変更する。また, 既設配管の一部を肉厚化した配管に変更する。

上記 (1) ～ (2) の変更を反映した内容を参考資料に示す。

IV 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3  
の9第2項の認可の申請をした年月日を記載した書類

IV 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の9第2項の認可の申請をした年月日を記載した書類

当該事業用電気工作物に係る核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の9第2項の認可の申請をした年月日は以下の通り。

女川原子力発電所第2号機

設計及び工事計画認可申請番号

東北電原設第8号（令和5年3月6日）

## V 添付書類

## V 添付書類

「原子力発電工作物の保安に関する省令第 15 条第 1 号の規定に基づく指示について」（平成 25 年 7 月 8 日原規技発第 1307081 号・20130628 商第 22 号）により，原子力規制委員会及び経済産業大臣から添付することを要しない旨指示のあった以下の添付書類については，添付を省略する。

### 省略した添付書類

- ・ 設備別記載事項の設定値根拠に関する説明書
- ・ 安全設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
- ・ 原子炉冷却系統設備に係る機器の配置を明示した図面及び系統図
- ・ 耐震性に関する説明書
- ・ 強度に関する説明書
- ・ 構造図
- ・ 品質保証に関する説明書
- ・ 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面及び系統図
- ・ 原子炉格納施設の設計条件に関する説明書

## 参 考 资 料

女川原子力発電所第2号機 工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【I 工事計画】

変更前

変更後

備考

2.9 原子炉冷却材浄化設備  
2.9.1 原子炉冷却材浄化系  
主配管

変更前				変更後										
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*)</sup> (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*)</sup> (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料	
原子炉冷却材浄化系 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管合流点	原子炉圧力管部	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>								
	機器入口配管合流点	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>								
G3A-F001 原子炉格納容器配管貫通部 (A-50)	原子炉格納容器配管貫通部	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	15.1	STS42	変更なし							
	原子炉格納容器配管貫通部	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	15.1	STS42								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (母管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (母管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	216.3	18.2	STS42	原子炉冷却材浄化系 材料浄化系							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	216.3	18.2	STS42								
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	139.8	12.7	STS42								
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	139.8	12.7	STS42								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	66	139.8	12.7	STS42	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	66	139.8	12.7	STS42								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	10.20 <sup>*)</sup>	66	216.3	18.2	STS42	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	10.20 <sup>*)</sup>	66	216.3	18.2	STS410								

28  
母管側の母管は標準規格の規格から公認できません。

02  
第1  
RO

2.9 原子炉冷却材浄化設備  
2.9.1 原子炉冷却材浄化系  
主配管

変更前				変更後										
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*)</sup> (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*)</sup> (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料	
原子炉冷却材浄化系 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管合流点	原子炉圧力管部	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>								
	機器入口配管合流点	8.62 <sup>*)</sup>	302	60.5	8.7	STS410 <sup>*)</sup>								
G3A-F001 原子炉格納容器配管貫通部 (A-50)	原子炉格納容器配管貫通部	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	15.1	STS42	変更なし							
	原子炉格納容器配管貫通部	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	15.1	STS42								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (母管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (母管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	216.3	18.2	STS42	原子炉冷却材浄化系 材料浄化系							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	216.3	18.2	STS42								
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	139.8	12.7	STS42								
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	302	139.8	12.7	STS42								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	66	139.8	12.7	STS42	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	8.83 <sup>*)</sup>	66	139.8	12.7	STS410								
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側) 原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	10.20 <sup>*)</sup>	66	216.3	18.2	STS42	変更なし							
	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器 (子管側)	10.20 <sup>*)</sup>	66	216.3	18.2	STS410								

28  
母管側の母管は標準規格の規格から公認できません。

02  
第1  
RO

変更なし



変更前

変更前			変更後			
名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)出口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)出口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	216.3	(18.2)	STS42
				165.2	(14.3)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>**</sup>
				165.2	(14.3)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS42
				114.3	(11.1)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>**</sup>
				165.2	(14.3)	

注記\*1：外径は公称値を示す。

\*2：( )内は公称値を示す。

\*3：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化系再熱交換器入口配管まで」と記載。

\*4：S1単位に換算したものである。

\*5：記載の通り化を行う。既工事計画書には「STS42」と記載。

\*6：エムボスする。既工事計画書にはエムボスを含めた管径を記載しているため、記載の通り化を行う。

\*7：エムボスする。既工事計画書にはエムボスを含めた管径を記載しているため、記載の通り化を行う。

\*8：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点」と記載。

\*9：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点」と記載。

\*10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉圧力容器(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器その他の安全設備(高圧代替注水系)と兼用。(核燃料物質、核燃料物質及び原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点)の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。

\*11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉圧力容器(高圧代替注水系)と兼用。(核燃料物質、核燃料物質及び原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点)の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。

\*12：電気事業法の規定に基づき、本工事計画変更認可申請書において手続きを実施するもの。

変更後

変更前			変更後			
名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)出口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)出口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	216.3	(18.2)	STS42
				165.2	(14.3)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>**</sup>
				165.2	(14.3)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS42
				114.3	(11.1)	
原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点	8.62 <sup>**</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>**</sup>
				165.2	(14.3)	

注記\*1：外径は公称値を示す。

\*2：( )内は公称値を示す。

\*3：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化系再熱交換器入口配管まで」と記載。

\*4：S1単位に換算したものである。

\*5：記載の通り化を行う。既工事計画書には「STS42」と記載。

\*6：エムボスする。既工事計画書にはエムボスを含めた管径を記載しているため、記載の通り化を行う。

\*7：エムボスする。既工事計画書にはエムボスを含めた管径を記載しているため、記載の通り化を行う。

\*8：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点」と記載。

\*9：記載の通り化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点」と記載。

\*10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉圧力容器(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器その他の安全設備(高圧代替注水系)と兼用。(核燃料物質、核燃料物質及び原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点)の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。

\*11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉圧力容器(高圧代替注水系)と兼用。(核燃料物質、核燃料物質及び原子炉冷却材浄化系再熱交換器(側面)入口配管分岐点)の規制に関する法律の規定による工事計画の記載。

\*12：電気事業法の規定に基づき、本工事計画変更認可申請書において手続きを実施するもの。

設計進捗による変更

備考

女川原子力発電所第2号機 工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【I 工事計画】

変更前

変更前				変更後			
名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>※1</sup> (mm)	厚さ <sup>※2</sup> (mm)	材	料
*3	T18-F001 ～ T18-F002出口側合流点	427	171	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				457.2	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*3	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (X-80)	427	171	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*12	原子中格納容器内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点1	427	104	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*12	原子中格納容器内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点2	427	104	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	

03 配 1 R0

※1～※7の内容は添付図面の欄から読み取れます。

変更後

変更前				変更後			
名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>※1</sup> (mm)	厚さ <sup>※2</sup> (mm)	材	料
*3	T18-F001 ～ T18-F002出口側合流点	427	171	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				457.2	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*3	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (X-80)	427	171	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*12	原子中格納容器内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点1	427	104	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	
*12	原子中格納容器内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点2	427	104	609.6	※3 (9.5)	SM1C	変更なし
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				609.6	※3 (9.5)		
				61.1 <sup>※7</sup>	※3 (9.5)	S25C	

※1～※7の内容は添付図面の欄から読み取れます。

変更なし

備考

女川原子力発電所第2号機 工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【I 工事計画】

変更前

変更前				変更後							
名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
*13 T18-F016 ～ ドライウェル入口配管合流点	427 <sup>*4</sup>	171	457.2 <sup>*6</sup>	457.2 <sup>*6</sup> (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	171	457.2 <sup>*6</sup>	457.2 <sup>*6</sup> (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>
			60.5	60.5 (5.5)	STS42						
*15 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	61.1 <sup>*7</sup>	61.1 <sup>*7</sup> (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	171	60.5	60.5 (5.5)	STS42
			61.1 <sup>*7</sup>	61.1 <sup>*7</sup> (6.1)	S25C <sup>*12</sup>						
*16 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	61.1	61.1 (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	60.5	60.5 (5.5)	STS42 <sup>*14</sup>
			60.5	60.5 (5.5)	S25C <sup>*12</sup>						
*18 ドライウェル補給用薬液配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内部吸入配管合流 点	427 <sup>*4</sup>	104	61.1	61.1 (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	104	60.5	60.5 (5.5)	STS42
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						
*17 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>	原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						
*19 ドライウェル出口配管分岐点	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						

ORISE

48

特記欄の内容は注記欄記載の観点から公開できません。

変更後

変更前				変更後							
名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
*13 T18-F016 ～ ドライウェル入口配管合流点	427 <sup>*4</sup>	171	457.2 <sup>*6</sup>	457.2 <sup>*6</sup> (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	171	457.2 <sup>*6</sup>	457.2 <sup>*6</sup> (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>
			60.5	60.5 (5.5)	STS42						
*15 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	61.1 <sup>*7</sup>	61.1 <sup>*7</sup> (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	171	60.5	60.5 (5.5)	STS42
			61.1 <sup>*7</sup>	61.1 <sup>*7</sup> (6.1)	S25C <sup>*12</sup>						
*16 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	61.1	61.1 (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>*4</sup>	171	60.5	60.5 (5.5)	STS42
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						
*18 ドライウェル補給用薬液配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内部吸入配管合流 点	427 <sup>*4</sup>	104	61.1	61.1 (6.1)	S25C <sup>*12</sup>	変更なし	427 <sup>*4</sup>	104	60.5	60.5 (5.5)	STS42
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						
*17 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>	原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 <sup>*4</sup>	171	609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>
			609.6	609.6 (9.5)	SM100C <sup>*11</sup>						

ORISE

48

特記欄の内容は注記欄記載の観点から公開できません。

変更なし

備考



【 I 工事計画】

変更前

変更後

備考

変更前				変更後									
名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
原子炉冷却回路 調整空気系	液体窒素貯槽	1.87 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	原子炉冷却回路 調整空気系	液体窒素貯槽	1.87 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP
	T48-F016	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	89.1	(5.5)	SUS304TP		T48-F016	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	89.1	(5.5)	SUS304TP
		427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	457.2	(9.5)	SH400C			427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	457.2	(9.5)	SH400C
液体窒素貯槽出口配管分岐点 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	液体窒素貯槽出口配管分岐点 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		
常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	AM063TE	常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	AM063TE		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(4.0)	AM063S		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(4.0)	AM063S		
常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(3.2)	AM063TE	常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(3.2)	AM063TE		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP		
T48-F010	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	STPL380	T48-F010	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	STPL380		
	427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF38		427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF38		
常時補給用液体窒素蒸発器 出口配管分岐点	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	21.7	(3.7)	SPTF370	常時補給用液体窒素蒸発器 出口配管分岐点	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	21.7	(3.7)	SPTF370		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		
T48-F030	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370	T48-F030	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		

特記事項の内容は原簿記載の欄から公開できません。

変更前				変更後									
名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名	称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
原子炉冷却回路 調整空気系	液体窒素貯槽	1.87 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	原子炉冷却回路 調整空気系	液体窒素貯槽	1.87 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(3.4)	SUS304TP
	ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP		ハーフ用液体窒素蒸発器	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP
		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP			1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP
	T48-F016	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	89.1	(5.5)	SUS304TP		T48-F016	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	89.1	(5.5)	SUS304TP
		427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	457.2	(9.5)	SH400C			427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	457.2	(9.5)	SH400C
液体窒素貯槽出口配管分岐点 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	液体窒素貯槽出口配管分岐点 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP		
常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	AM063TE	常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	AM063TE		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(4.0)	AM063S		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(4.0)	AM063S		
常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(3.2)	AM063TE	常時補給用液体窒素蒸発器 （送ガス用）	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	31.0	(3.2)	AM063TE		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP		
T48-F010	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	STPL380	T48-F010	0.86 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	STPL380		
	427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF38		427 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF38		
常時補給用液体窒素蒸発器 出口配管分岐点	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	21.7	(3.7)	SPTF370	常時補給用液体窒素蒸発器 出口配管分岐点	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	21.7	(3.7)	SPTF370		
	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		
T48-F030	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370	T48-F030	1.77 <sup>*1</sup> (0Pa)	66	60.5	(5.5)	SPTF370		

特記事項の内容は原簿記載の欄から公開できません。

変更なし

